

2017年10月号



明照保育園

ついに10月に突入、過ごしやすい季節になりました。空気が乾燥し気温が下がると気持ちもよく、天気の良い日にはお出かけしたくなりますね。冬が来る前のこの季節はインフルエンザ対策の時期でもあります。

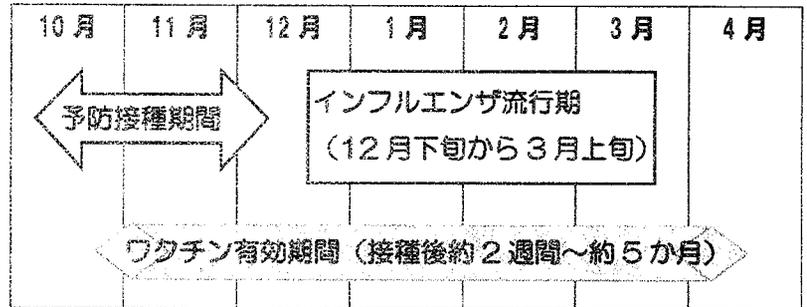


インフルエンザ予防接種のススメ



インフルエンザは例年1月から2月にかけて流行のピークがあり、日本では約一千万の方が感染しています。インフルエンザは乳幼児や高齢者、持病のある体の弱い方は重症化し死亡する場合があります。重症化しないためにも予防接種を受けましょう。

予防接種回数は、13歳未満のお子さんは2回接種が基本です。1回目と2回目の間は3週間から4週間あけ、2回目が12月初旬に接種し終えるのが理想的です。



豊橋市民病院院内保育所「あおたけ」感染症児の受け入れ可能になりました！

- ・ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）、マイコプラズマ肺炎等は、感染に留意が必要ですが、全身状態が安定していれば受入れ可能とします。
 - ・種類の異なる感染症が重なった場合や、症状や状態によっては利用できない場合があります。
 - ・病児保育室は2室あり、利用する際は他児の別症状を確認の上ご利用ください。
- また、インフルエンザ（注）の場合は、感染の可能性を完全に否定できないことを理解の上ご利用ください。

	受け入れ基準
インフルエンザ	解熱後3日を経過している。(注)
百日咳	特有の咳が消失している又は5日間の適正な抗生物質製剤による治療が終了している。
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過している。
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺の腫大が、ほぼ消失している。
風しん	解熱し、発疹が消失している。
水痘（みずぼうそう）	抗ウイルス薬服用を開始して、痂皮化してきている。全身状態に問題ない場合。
咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状消退後、全身状態に問題がない場合
流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められている。
結核、髄膜炎菌性髄膜炎、第3種感染症	病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められている。
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が安定していれば受入れ可
溶連菌感染症	有効な抗生剤服用開始後、全身状態が安定していれば受入れ可
エンテロウイルス（ヘルパンギーナ・手足口病）	全身状態が安定していれば受入れ可（解熱して食事摂取が可能であること）

10月の健診のお知らせ

- ★4か月児健診（受付 9:00～10:30）
火曜日：3、10、17、24、31日
- ★1歳6か月児健診（受付 12:50～14:00）
水曜日：4、11、18、25日
- ★3歳児健診（受付 12:50～14:00）
木曜日：5、12、19、26日

【場所】保健所・保健センター

（中野町字中原「ほいっぴ」内）

【電話】39-9160

対象者の方には、ご自宅へ健診1か月前に健診票を郵送します。

ご案内の日時に健診を受けてください。

豊橋市民病院院内保育所「あおたけ」

場 所：豊橋市青竹町字八間西50番地

電 話：33-6328

利用日時：月曜日～土曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8時00分から午後6時00分

定 員：1日2人（うち1人は病院職員専用となります）
当日空き状況により2人まで受け入れ可能）

【こじかこども園 病児保育室】より

今年もついにインフルエンザの心配をする時期になりましたね。風邪もインフルエンザも予防が大切。子育て中は毎日が慌ただしいですが自分の事も大切にしてくださいね。

豊橋市保育課 こじかこども園
病児保育室 保健だより
2017年10月1日 電話25-0528

